

# 分科会の手引き

全連小秋田大会

## 1 分科会の進め方

- すべての分科会で、グループ協議を行います。(1グループ6名程度)
- 全席、座席指定とします。座席については、別紙の「座席表」で確認ください。
- 休憩時間は、全体では設定しません。グループ協議中に、適宜お取りください。
- 協議内容の発表は、2グループ程度に代表して発表いただきます。運営責任者と運営委員から、グループ協議中に該当グループには依頼をさせていただきます。

## 2 分科会の流れ

※開会10分前(13:20)に各グループで名刺交換にて自己紹介の時間を設定します。

- 13:20 各グループで自己紹介・名刺交換
- 13:30 開会(協議の進め方, 担当者紹介, 趣旨説明, 司会者挨拶)
- 13:40 研究発表・研究協議1 視点①  
<研究発表20分 質疑・グループ協議55分 協議内容の発表10分>

後半準備 15:05~15:15 (10分間)	※時間調整あり
-------------------------	---------

- 15:15 研究発表・研究協議2 視点②  
<研究発表20分 質疑・グループ協議55分 協議内容の発表10分>
- 16:40 研究発表・協議のまとめ, 今後の課題
- 16:48 閉会・連絡
- 16:50 終了

## 3 グループ協議の進め方

- ◆研究発表に対する参加者の感想や意見を集約して、課題解決の具体的な方策を検討します。
- ◆参加者のみなさんに、それぞれの役割を担っていただきます。(5人グループや欠席者がいる場合には、相談して役割分担をお願いします)
  - 研究発表・研究協議1では、A司会, B記録, C思考ツール作成をお願いします。
  - 研究発表・研究協議2では、D司会, E記録, F思考ツール作成をお願いします。
- ◆記録については、各テーブルに配付している記録用紙をお使いください。
  - 記録用紙は、分科会のまとめの参考にします。終了後、テーブルに置いてください。
- ◆協議内容の発表の際は、思考ツールを作成した方に発表していただきます。
  - ・前に出てきて、思考ツールを活用しながら3分程度で述べてください。

## 4 質疑・グループ協議(55分間)の流れ

- ①全体での質疑やグループ内での意見交換をする。 20分間
  - ②出された意見から、司会者はキーワードを基に、互いに意見交換を行う。 30分間
  - ③「校長として果たすべき役割と指導性」について協議し、意見をまとめる。 5分間
- ※時間の管理は、司会の方をお願いします。

## 5 思考ツール(可視化しながら、考えを広げ、深めます)

☆☆☆☆☆	◇◇◇◇◇	△△△△△
	「校長として 果たすべき 役割と指導性」	

- ①周りのマスに、課題解決の具体的な方策を検討しながら、校長の役割と指導性に係るキーワードを書き込みます。
- ②一つのマスには一つの方策を書き込み、考えを広げます。
- ③考えがある程度出て時間に余裕がある場合には、特に大切にしたい方策について話し合い、考えを深めます。(太線で囲ったり番号を付けたりするなど、グループで工夫してください)

